



『中学世界』第12巻第8号(明治42年)



『新少女』第2巻第4号(大正5年)



『中央文学』第1巻第1号(大正6年)



『婦人グラフィック』第1巻第6号(大正15年)

明治・大正・昭和の魅惑のメディア

# 雑誌の世界



大正5年11月10日(第19号)発行  
大正15年10月17日(第26号)発行

『若草』第2巻第1号(大正15年)

2018.1.3 wed ▶ 3.25 sun

# 竹久夢二

午後3時より  
3/11(日)  
2/11(日)  
1/14(日)

担当学芸員による  
ギャラリートーク

明治38(1905)年、学生だった竹久夢二は雑誌『中学世界』への投稿をきっかけに画家の道を歩み始めます。様々な雑誌に掲載された作品が当時の人々を魅了し、夢二の人気を高めていきました。表紙・口絵・挿絵から小さなカットまで描き、文字のデザインも行い、文章を書くこともありました。雑誌での仕事は最晩年に至るまで生涯にわたり、約180タイトル、2200冊以上もの雑誌を手掛けています。夢二が活躍した明治末から昭和初期は、雑誌が大衆文化を担うメディアへ急速に発展した時代と重なります。本展覧会では、夢二の仕事の主軸ともいえる雑誌を中心に作品をご紹介します。夢二を通し、今改めて時代を映し出す雑誌の魅力に触れてみませんか。

休館日 月曜日 ※ただし1/8・2/12(月祝)開館、1/9・2/13(火)休館  
開館時間 午前10時～午後5時(最終入館4時半まで)  
入館料 一般900円/大・高生800円/中・小生400円  
※ 弥生美術館も併せてご覧頂けます。



『三越』第18巻第9号(昭和3年)

竹久夢二美術館

〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-2  
TEL 03(5689)0462

<http://www.yayoi-yumeji-museum.jp>